

流山市市民参加推進委員会の評価シート

対象事業名	流山市立小学校及び中学校通学区域規則の改正
担当課	学校教育課

① 市民参加の方法の選択について

審議会で審議した上で、地域の意見交換会を経て、保護者向け説明会と生徒向け説明会も実施されており妥当と考える。

〈各委員からの意見〉

- ・通学区域の変更は、道路事情や地域の生活圏との関係で、平素から地域住民の声を取り入れる仕組みを考えるべきで、審議会と意見交換会に加えて、定期的なアンケートの実施なども検討されるべきと考える。
- ・審議会、意見交換会を選択した事は異論はないが、行政案を修正しなかった事については、是正を要求する意見があったのか無かったのかが不明で、方法の選択肢も増やす必要があったのではないかと考える。
- ・今回対象となった学校は、小中一貫校であり、対象外の市民やこれから小学校に入学する家庭にとっても、大変重要な事柄であったのではないかと考える。そのため、時間と場所を選ばないパブリックコメントを追加してもよかったのではないかと考える。
- ・本事業の対象が直接的には小山小学校の通学区域であるが、市の規則が全市をカバーするものであれば、規制の対象は市内他地域の学校や保護者等の関係者にも係るものであり、その意味でもパブリックコメントも活用して市内全域に周知し、意見を聞く必要があると思われる。

② 市民参加の方法のスケジュールの妥当性について

意見交換会（説明会）の日程を土・日曜日に設定するなど、実際に参加する保護者の方の参加しやすい時間に設定するなど、努力が見られた。

〈各委員からの意見〉

- ・平成27年度実施を目指すのであれば市民参加のスタートは少し遅かったのではないかと考える。
- ・審議会と意見交換会をセットにして設定し、効率よく集中して意見を聴取集約した進め方は妥当と評価する。
- ・意見交換会の開催告知から開催日まで2週間では短すぎる。少なくとも1ヶ月は必要なのではないかと考える。

③ 事業の内容や市民参加の仕組みに対する市民等への情報提供について

・比較的わかりやすい案件であり、情報提供に問題はなかったものと見受けられる。

〈各委員からの意見〉

- ・審議会の委員14名のうち公募の市民は1名だけである。地域の事情に詳しい自治会や住民代表のような人をオブザーバーとして参加させてはどうか。
- ・該当の保護者や地区への意見交換会の開催告知は参加者数から十分に行われていたと考える。また、結果もHPで公開しており、一般市民も知ることができたのではないかと考える。
- ・小山小学校だけの問題ではなく、市内の新しい学校と言う事で全市民が対象に参加できる意見交換会でも良かったのではないかと考える。また結果や内容を広報紙で公表しても良かったのではないかと考える。

④ 改善点について

〈各委員からの意見〉

- ・子供たちの生活に密接にかかわる学区の変更に関しては、十分に理解が得られるよう、様々な市民参加の手法を活用していくべきである。
- ・本事業の対象が直接的には小山小学校の通学区域であるが、市の規則が全市をカバーするものであれば、規制の対象は市内他地域の学校や保護者等の関係者にも係るものであり、その意味でもパブリックコメントも活用して市内全域に周知し、意見を聞く必要があると思われる。
- ・流山市の小中一貫校として今注目を浴びている学区についての説明会と言う事で、学区内に通う対象説明会だけでなく市民全員が参加できる様告知をしていけるべきであったのではないかと考える。

⑤ 当該事業の評価について

A	B	C	D
---	----------	---	---